

## 漢方薬は長く飲まないと効かない

「漢方薬は長く飲まないと効かない」というのが定説のように言われています。しかし、漢方薬の中に、生理痛に即効の紅藍花酒という薬があります。この薬は、胃に届いたか届かないかの時間で効き目を表す場合が多くあります。そして、その薬は1回飲んで効果がない場合は別の薬を選ぶことになります。

「漢方薬は長く飲まないと効かない」は効き目があるまで長く飲まなければならないというのは間違いで、効き目が見えるが病気が治るまでは時間がかかるというのが正しいことです。これは、現代の薬でも同じことです。

漢方薬は、漢方専門医や漢方相談薬局で相談し服用することになりますが、効果が見えないのに続けて飲むより、数日から1ヶ月くらい飲んでも効き目が見えない場合は、再度相談して別の薬を選んでもらいましょう。

また、漢方薬を長く飲んだら効き目が出てきたというような方もおりますが、果たして飲んだから効き目が見えたのか、生活改善や時間経過でよくなったのかわからない場合があります。

速やかに効果が見え、症状改善があつて、本来の漢方薬です。漢方薬も病気治療に役立つ立派な薬なのです。